

「77医療応援私募債(寄付型)」の受託・引受について(株式会社感動ハウス) ～医療機関や医療従事者への活動をサポートします～

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、株式会社感動ハウスが当行の保証により発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部で、地域の医療機関に必要な物品を寄贈する「77医療応援私募債(寄付型)」を受託・引受したものです。

当行では、今後とも積極的な資金供給に加え、お取引先企業とともに、新型コロナウイルス感染症に最前線で立ち向かう地域の医療機関および医療従事者への支援に取り組んでまいります。

記

発行企業 : 株式会社感動ハウス(本社:山形県山形市、社長:斎藤 俊哉)
保証 : 当行100%保証
発行日 : 2020年10月26日
期間 : 5年
発行金額 : 200百万円
資金使途 : 長期運転資金

～発行企業概要～

当社は、1984年6月設立のハウスメーカーであり、主に山形県において住宅の新築・リフォーム事業等を手掛けております。

近年は、リフォーム事業において、簡単な操作で図面と見積書を短時間で作成できるシステムの開発を進めており、自社での運用のほか、2020年4月からは同システムをリース販売するなど、同業他社へのノウハウの提供も行っております。2020年10月には、積極的な情報技術(IT)の活用によるサービスの向上や、7年という長期にわたる無償メンテナンス保証制度が評価され、日本住宅リフォーム産業協会主催の「ジェルコリフォームコンテスト」のビジネスモデル部門において、最高賞の経済産業大臣賞を受賞しました。

当社は、更なる成長発展を図るとともに、「77医療応援私募債(寄付型)」の発行を通じて、地域医療の支援のために発行手数料の一部を活用します。

《関連するSDGs》



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

